



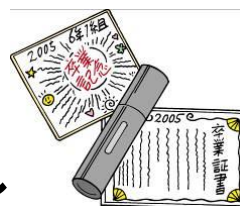
# みなみの風

坂下南小学校  
学校だより  
NO. 71  
R6. 11. 27  
(文責: 校長 菅家 篤)

ドリーム & チャレンジ! ~あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん~

## 私が学校だよりを発行する

## ある理由 ~卒業文集の時節によせて~



6年生が、卒業文集と卒業アルバムの編集活動を行っています。何年か経って卒業文集を開いた時に、「小学生の自分はこんなことを思っていたのか」などと懐かしく、感慨深く振り返ることができる文集を作ってほしいと思います。

子ども達には、書く内容をよく考えて、限られた文量の中で言葉を選び、自分の思いがよりよく伝わる表現を工夫しながら作文を書いてほしいと願っています。



さて、私は学校だよりの発行を通して、保護者の皆様に伝えたい思いや考えをお届けしています。それには、ある一つの理由があります。それは・・・

文章というホームグラウンドでは、私は、自分の考えや思いを伝えるためにそれなりに言葉と文脈をキャッチし、考えや思いを形に換えていくことができます。

しかし、文章では思うように形にすることができたはずのものを人前で実際に声に出して語ってみると、そこから何かが（大切なものが）こぼれ落ちていくという感覚をもつことがあります。

上記のことから、私は自分の考えや思いを伝える際には、パソコンに向かって文章を書く（打つ）という行為を積極的に選択しています。自分の思いを文章に表現する行為は、とても素敵なことだと思います。子ども達一人一人の思いが綴られた素敵な卒業文集となることを願っています。



卒業文集の編集に取り組む6年生

## 「わくわく交流活動&フリー参観」のご感想ありがとうございます ♪

6年生である我が子は、班を統率できるか、とても不安だったようです。寒さに負けず、全力で走り回る低学年。空気を和ませてくれる中学年。皆を見守りながら楽しむ高学年。それぞれ良い部分を出し合って楽しんでいました。校庭や体育館にあふれる笑顔と元気な声が印象的でした。人との関わりが少なくなっている現代。良い取り組みだと思えます。（6年生の保護者様より）

